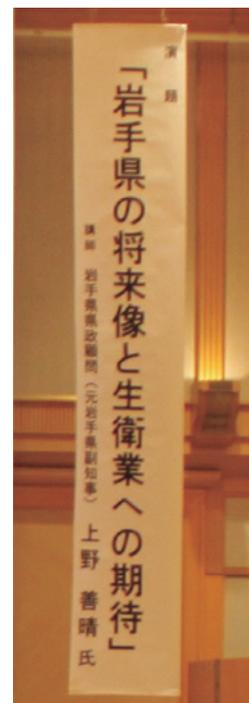


いわて生衛だより

編集・発行
 (公財)岩手県生活衛生
 営業指導センター
 電話 019(624)6642
 FAX 019(654)2741

上野善晴氏(元岩手県副知事)盛岡で講演



令和元年11月18日、ホテルメトロポリタン盛岡NWにて開催した第31回岩手県生活衛生大会において、岩手県県政顧問上野善晴氏(元日本政策金融公庫代表取締役専務、元岩手県副知事)に「岩手県の将来像と生衛業への期待」と題した講演をしていただきました。

上野氏は大蔵省(現財務省)入省。理財局総務課長、福岡財務支局長を歴任後、平成22年9月から25年7月まで岩手県副知事に就任。平成23年3月11日の東日本大震災津波発災後は、岩手県復興局長を兼務。岩手県の震災復興に向けて陣頭指揮を執るなど本県の震災復興に尽力。その後、財務省理財局次長を務めた後、平成26年6月から日本政策金融公庫代表取締役専務(国民生活事業本部長)。平成30年8月、岩手県県政顧問に就任しております。

上野氏から「生衛業は地域社会に必要不可欠で地域活性化の主役を担う」「生衛組合の枠を超えたオール地域での取組み、活動が生衛組合に求められている」など、生衛業への期待が述べられました。今後とも、期待に応えられるよう生衛業者、生衛組合が一丸となって取り組んでまいります。

主な内容

年頭のごあいさつ	2	「ワカメ料理」の体験学習を実施	8
第31回岩手県生活衛生大会が開催されました	3	生衛業向け生産性向上のガイドライン・マニュアルをご活用ください	8
各種表彰受賞者	3～4	「岩手セイエイ賞」を、贈呈しました	9
秋の叙勲受章者	4	『経営等情報交換会』を開催	9
時の話題	5	指導センターの応援団	9
組合だより	5～7	指導センターの主な事業(令和元年度)	10
すし業、中華料理、社交飲食業、食肉、理容、美容業		『衛生管理セミナー』を開催	10



年頭のごあいさつ

(公財)岩手県生活衛生営業指導センター

理事長 古澤 淳

あけましておめでとうございます

皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃から当センターの事業につきまして、深い御理解と多大な御協力を頂いておりますことに心から御礼申し上げます。

さて、今年の干支は「庚子」です。

「子」は御承知のとおり十二支の最初であり、植物に例えると種子が膨らみ始める時期ともいえることから将来への可能性を感じ、また、「庚」には変える、改めるとの意味があるとのこと。

生活衛生関係営業は、地域に密着した産業として、県民の方々に潤いのある暮らしに必要なサービスを提供しておりますが、少子高齢化・人口減少への対応、収益力の向上など様々な課題も抱えています。

これまで積み重ねてきた工夫や培ってきた技術を踏まえて、新たな視点に立った取組や事業者同

士あるいは組合間の連携を進めるなど、次の波を作り始める年となるよう期待しています。

センターといたしましては、各組合の御意見も聞きながら、関係機関と連携し、今年も指導相談事業、各種セミナーの開催などを通じて、生活衛生関係営業の振興に取り組んで参りますので、皆様と関係機関のより一層の御理解と御協力をお願いいたします。

高齢化社会に対応した事業として、理容組合が主幹となり各組合が連携し、高齢者交流サロンに出向いて講座を開催する地域活性化連携事業は全国的にも高い評価を受けておりますが、自主事業として継続していくために引き続き支援して参りますので、各組合及び地区連絡協議会の御協力をお願いいたします。

東日本大震災から間もなく9年になります。着実に復興は進んでいますが、去年の台風19号により被害を受けた店舗もありますので、関係機関と連携しながら支援していかなければならないと考えております。

今年が、皆様にとりまして健康で幸多き年となりますことをお祈りし、年頭の挨拶といたします。

あけましておめでとうございます



年頭のごあいさつ

岩手県環境生活部長

大友 宏 司

令和2年の年頭にあたり、謹んで御挨拶申し上げます。

生活衛生関係営業者の皆様におかれましては、日頃から、営業施設の衛生水準の向上、消費者サービスの充実など、業界の健全発展に積極的に取り組んでおられますことに対し、深く感謝申し上げます。

さて、東日本大震災津波から9年が経過しようとしていますが、この間、生活衛生関係営業者の皆様には、様々な被災者支援活動を通して、多くの被災者の方々が元気を取り戻す大きな支えとなっていていただいております。

県では、昨年「いわて県民計画(2019～2028)」をスタートさせ、東日本大震災津波からの復興に引き続き取り組むとともに、「県民一人ひとりがお互いに支え合いながら、幸福を追求していくことのできる地域社会の実現」を目指して

おり、安全の政策分野において、食の安全安心の確保や生活衛生営業施設の衛生水準の維持向上を図っていくこととしております。

生活衛生関係営業は、日常生活に不可欠な各種サービスを提供する業種であり、地域住民の安全、安心を守る社会的な役割が求められております。これまで組合員相互の連携強化や創意工夫を図りながら、安全で安心な質の高いサービスを提供いただいておりますが、近年は、社会福祉施設や地域の交流サロンにおいて、生活衛生サービスを提供する事業「岩手セイエイ百貨店」や「ライフアップ・プラザ i w a t e」を通じて、高齢者や地域の方々が、住み慣れた地域で心豊かに暮らすための取組を行っておられます。

生活衛生関係営業者の皆様におかれましては、こうした取組などにより、引き続き、公衆衛生の維持向上と地域の振興に御貢献いただくことを期待いたします。

結びに、業界のますますの御発展と本年が皆様にとって健康で幸多き年となりますよう、心から祈念申し上げます。

第31回岩手県生活衛生大会が開催されました

令和元年11月18日(月)、ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングにおいて、来賓及び多数の組合員参加のもと、第31回岩手県生活衛生大会が盛大に開催されました。

第1部では上野善晴様の講演があり、参加者は熱心に耳を傾けていました。

第2部の式典では、千葉副知事より環境衛生功労者及び環境衛生優良施設に表彰状が手交され、深澤県生活衛生同業組合中央会長からは県中央会長受賞者に表彰状が手渡されました。その後、受賞者を代表して冬澤政男氏(すし業組合)より謝辞が述べられ、新沼梢氏(飲食業組合)より大会宣言が朗読されました。

第3部の表彰受賞者を囲む祝賀会には各組合等から約150名が参加しました。和やかな雰囲気の中、これからの生活衛生業の振興について活発な語り合いが行われ、充実した祝賀会となりました。



令和元年度各表彰受賞者の皆様 栄えある受賞おめでとうございます

令和元年10月25日(金)「ホテルニューオータニ」において、令和元年度生活衛生事業功労者に対する厚生労働大臣表彰と全国生活衛生同業組合中央会理事長表彰が行われ、次の皆様が受賞されました。

◎厚生労働大臣表彰受賞者



食肉
理事
佐藤 正昭 氏
(一関市)



美容業
副理事長
後藤 弘子 氏
(奥州市)



クリーニング
理事長
古澤 淳 氏
(大船渡市)

◎全国生活衛生同業組合中央会理事長表彰受賞者



すし業
理事
加藤 友子 氏
(盛岡市)



飲食業
副理事長
藤根 房子 氏
(紫波町)



理容
副理事長
鈴木 久明 氏
(北上市)



美容業
理事
今野 陽子 氏
(大船渡市)



美容業
理事
細川 久美子 氏
(花巻市)



クリーニング
元理事
千葉 健三 氏
(釜石市)



◎岩手県知事表彰（環境衛生功労者並びに環境衛生優良施設）受賞者

（環境衛生功労者）

- ①すし業 冬 澤 政 男（紫波町）②中華料理 太 田 友 子（一関市）③社交飲食 佐 藤 サエ子（花巻市）
- ④料理業 野 村 慶 子（一関市）⑤食 肉 太 田 昭 彦（宮古市）⑥理 容 及 川 紀 昭（花巻市）
- ⑦理 容 佐々木 興 子（奥州市）⑧美容業 志田藤 光 徳（花巻市）⑨美容業 佐々木 房 枝（宮古市）
- ⑩美容業 福 島 エイ子（盛岡市）⑪旅館ホテル 太田代 洋一郎（盛岡市）⑫クリーニング 山 田 富 夫（盛岡市）

（環境衛生優良施設）

- ①美容室おやま 小 山 ふく枝（一関市） ②ビューティーサロンおきた 沖 田 ゆかり（矢巾町）
- ③オリカサ理容所 織 笠 健 一（釜石市）④ひらさか美容室 佐 藤 みどり（住田町）

◎岩手県生活衛生同業組合中央会長表彰受賞者

- ①中華料理 堀 内 公 和（紫波町）②中華料理 高 橋 龍 也（紫波町）③料理業 田 中 茂 樹（盛岡市）
- ④理 容 阿 部 勝（遠野市）⑤理 容 佐 藤 洋 一（一関市）⑥理 容 菅 原 和 美（釜石市）

◎岩手県生活衛生同業組合中央会長感謝状贈呈者

前 岩手県旅館ホテル生活衛生同業組合理事長 澤 田 克 司

◎全国生活衛生同業組合中央会理事長感謝状贈呈者

すし業 栗 畑 清 継（盛岡市）

**食肉生活衛生同業組合 米内 正己 理事長
旭日双光章 受章おめでとうございます**

この度、令和元年秋の叙勲において、旭日双光章の榮に浴すことができました。これもひとえに皆様方の多年にわたるご指導、ご厚情の賜物と深く感謝申し上げます。

去る11月5日に知事公館にて県知事より、勲記・勲章を拝受し、12月13日に皇居の宮殿豊明殿に参内し、天皇陛下の拝謁をいただいて参りました。張り詰めた空気の中、天皇陛下がお見えになり、今までの労いのお言葉とこれからの激励のお言葉を賜り、身に余る光栄に感激して参りました。

顧みて、昭和60年から理事として組合に身を置き、以後現在まで組織の発展に微力ながら努めて参りました。食肉業界における環境は大きく変化し、O157、B S Eの発生、口蹄疫の流行など幾多の困難に直面してきました。

また、平成23年に発生した東日本大震災では、被災した組合員を見舞い、復興に向けて支援して参りました。

どのような状況においても諸先輩方、関係機関、組合員の支援協力により乗り越えることができたと改めて感謝申し上げます。

令和の時代に入り、新たに山積する難題も多く抱えておりますが、食肉業界の更なる発展に向けて今後とも努力して参ります。

どうぞよろしく申し上げます。





時の話題

消費税アップ「雑感」

中小企業診断士 宮 健

飲食料品は8%のまま

令和元年10月1日から、消費税の税率が10%に上がりました。ただし、飲食料品（酒類を除く）は軽減税率適用で8%のままです。

税率アップ後に、何度かスーパーやコンビニなどに行って買い物をしました。ビールなどの酒類は別として、食料品が8%に据え置かれたことで、軽減税率の恩恵に浴しているはずですが、正直言って、あまり実感はありません。

スーパーなどの店内の一隅に、椅子・テーブルが置いてあり、いわゆる店内飲食をしている人をよく見かけますが、同じ飲食料品でも、店内で飲食する場合は「外食」になり、消費税率は10%になります。レジで、「これは店内で飲食します」と申告すれば・・・の話ですが、持ち帰りの商品と一緒に無申告でレジを通れば、あとは店内で飲食していても、特に咎められることもないようですから、「抜け道」になっている例も結構あるのかなと思います。

善意に考えれば、レジを通るまでは家や職場に持ち帰って飲食しようと思っ

ていても仕方ないですね。

差額の2%を金額に換算すると、千円の買い物で20円、5千円で100円ですから、たいした金額ではありませんが、飲食料品以外の大きい買い物などのときは、いやでも実感させられます。

理髪店や飲食店で感じたこと

11月の下旬に行きつけの理髪店に行くと2か月に散髪しました。いつも思うことですが、理髪店の店長も店員さんも、接客態度が洗練されていて、とても気持ちよく時間を過ごすことができます。店長は私のことをよく知っていてくれて、それとなく話題を選んで話しかけてくれます。

いい気持ちのあとは、料金支払いが待っています。当然ながら2%アップ分が上乗せされていますので、前回よりは高くなっています。もちろんお店の責任ではありませんが、「料金が高くなって申し訳ありません」という気持ちで接してもらいたいものです。

金額にすると、数十円のことには過ぎませんが、要は気持ちの問題です。

外食産業では、この機会に元の料金そのものを値上げしようという「便乗値上げ」も体験しました。ホテルのラウンジのコーヒーも値上げされて、ちよっぴり苦みが増したように感じました。その分、接客サービスに気を配ってくれることを期待したいものです。

組合だより

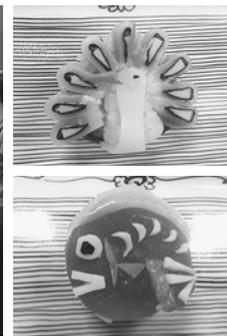


組織活性化事業 in 盛岡中央市場

12月9日盛岡中央市場において、岩手の寿司文化の向上と組合組織の強化を目的とした講習会を行いました。

第1部では、全国すし商生活衛生同業組合 常任理事 情報化対策委員会 委員長の吉沢俊哉氏を講師に迎え、「助成金の有効な活用法」や「すし券の販路拡大方法」等について講義をしていただきました。組合の強化に即実践できる中身の濃い内容でした。

第2部では、全国すし技術コンクールの審査員も務めておられる青山修治氏を迎え、「関西すしと細工寿司」の実際の手ほどきを受けました。鶴や鯛、さらにサンタクロース等を寿司で見事に再現する職人技に、参加した岩手の職人も食い入る



ように見つめていました。

今後も岩手の寿司を盛り上げるべく、様々なアイデアを積極的に吸収してまいります！



組合レクリエーション大会 開催

中華料理組合では、毎年組合レクリエーション大会を開催しています。開催は各支部が持ち回りで主幹し、組合員や従業員の方々、そしてご家族の方々が参加して行っています。

今回の主幹は、沿岸地域の山田支部です。7月22日(月)山田町船越家族旅行村の体育館に集合し、「吹き矢」を行いました。

ほとんどの組合員は、初めてする競技ですので、山田町生涯学習課の方の指導の元、7メートル先の的をめがけてする、初の「吹き矢」です。ひとり5つの矢を吹き、それを2回行いました。

今「スポーツ吹き矢」として、年配の方々にも人気がある競技という事でした。

競技終了後は体育館の外のBBQ会場にて、支部対抗団体の部と個人の部の第3位まで発表し、その後BBQを楽しみながら組合員同士の親睦を深めました。

山田支部主幹の組合レクリエーションは、震災前に開催してから8年10か月ぶりでした。今回、山田町までの道のりは、新しく出来た道路やトンネル工事中の所が多く見られました。

次回の組合レクリエーション大会は、東磐井支部が担当します。多くの皆さんに参加してもらい、リフレッシュ出来るレクリエーション大会にしたいと思います。



第45回全国社交飲食業 長崎大会

9月30日(月)に「第45回全国社交飲食業代表者長崎大会」が長崎市の長崎ブリックホールで開か

れました。大会テーマ「歴史の街『和・華・蘭』長崎から令和元年新しい長崎へ」のもと、全国から35組約700名が集い、岩手県からは12名が参加しました。

長崎市では、官民組織の「ナイトタイム委員会」を設置し、夜間の楽しみ方の拡充や消費促進に向けた取り組みを展開しているとのこと。大会で市長は「時代にあった夜の街の賑やかさをつくる活動が全国に広がり活発になれば」と期待を込めていましたが、長崎ならではの文化や観光資源を活用しながら、夜の街にスポットを当てて人の流れを生み出そうとしている独自の取り組みは大変参考になりました。

全社連の今年度の組合員登録数は約40名の増員となり、新たに山梨県で組合が発足し、組合員2万人の目標に取り組んでいるところです。岩手県としても、組織強化のためホームページ・冊子作成等の新たな事業を進めていますが、他県の良いところを吸収しながら活性化を図っていききたいと思います。

大会では3名が表彰されました。厚生労働省 医薬・生活衛生局長表彰 瀬戸美栄子(県常務理事・盛岡支部長) 全国生活衛生同業組合中央会理事長感謝状 小林昭仁(県常務理事・北上支部長) 全社連会長表彰 田村浩清(県理事・花巻支部)



「お肉の料理セミナーで 地域訪問」

去る12月4日(水)、岩手町川口の「働く婦人の家」にてお肉料理のセミナーを開催しました。

同会場では、月2回、「ねまーる」の名称で地域高齢者を中心に語り合いの場・茶飲みの場として活動しているとのこと。

今回の企画は、参加した皆さんには、ねまらないで調理実習をし、みんなで試食し、笑顔になって帰宅していただくというものでした。

当日は下田眞紀子先生からお肉料理2品をご指導いただきました。1品目は牛肉で作る「韓国

「ワカメ料理」の体験学習を実施



昨年11月28日に大船渡市立末崎中学校において、飲食業組合大船渡支部の組合員10名が、生徒達が栽培に携わったワカメを使った料理2品を作る3年生32名の体験学習の指導をしました。

指導者の中には末崎中学校の卒業生もいて、調理を通して後輩との交流を楽しんでいました。

生徒達は、慣れない手つきながらも指導を受けながら、楽しそうに積極的に取り組んでいました。

出来上がった「末中ワカメのプリしゃき水餃子」と「末中ワカメと豚肉のふわふわ玉子焼き」は給食として全校生徒・教職員に配られ、指導者達も3年生と一緒に味わいました。

生衛業向け生産性向上のガイドライン・マニュアルをご活用ください



「生産性&効率アップ必勝ガイド」を使って悩みや問題を整理しましょう！

STEP 1 3領域10テーマについて50項目をチェック！ <small>※回答にかかる時間は10分程度です。</small>	STEP 2 レーダーチャートでお店の問題が見える化！	STEP 3 優先順位の高い課題に取組みましょう！
--	---------------------------------------	-------------------------------------

POINT
 左記の3つのSTEPで自店・自社の問題が見える化でき、生産性向上のために取組むべき課題がわかります。



「生活衛生関係営業の生産性向上を図るためのマニュアル」を使って対策案を実施しましょう！

参考 生産性&効率アップ必勝マニュアルより一部抜粋

	長所	短所
SNS	低コストで更新しやすい	内容に魅力がないと飽きられる
ホームページ	比較的lowコストで更新しやすい	更新等の知識が必要
ダイレクトメール（郵便）	手軽に実施できる	郵送コストがかかり、宛先がわかる人に対象に限られる
E-Mail メールマガジン	様々な消費者に応じた内容を、低コストで発信できる	アドレスがわかる人に限られる
電話	個別の会話ができる	手間がかかり、話を聞いてもらいづらい
店頭告知	低コストで更新しやすい	告知が通行者に限られる
紹介キャンペーン	新規顧客を誘導しやすい	謝礼コストがかかる
体験（試食など）	利用・購入のきっかけになりやすい	手間やコストがかかる
業界・地域のWEBサイト	作成依頼できれば手間がかからず、閲覧者も多い	掲載・製作コストがかかる

「岩手セイエイ賞」を贈呈しました！



岩手セイエイ賞受賞作品『よしゃれ通り』 受賞者 大村 耕平さん (雫石小学校6年)

岩手県生活衛生営業指導センターでは、標準営業約款普及啓発活動の一環として、平成30年度に『岩手セイエイ賞』を創設。

令和元年10月12日、岩手教育会館で、第31回「MOA美術館岩手県北児童作品展」表彰式において、『よしゃれ通り』を描いた雫石小学校6年、大村耕平くんに賞状と標準営業約款ポケットティッシュ500個を贈呈しました。

生活衛生関係業者向け『経営等情報交換会』を開催しました

令和元年8月26日（宮古市）、9月2日（陸前高田市）、9月9日（釜石市）、9月30日（久慈市）、地元商工会議所、商工会との共催で令和元年度「経営等情報交換会」を開催。



中小企業診断士 工藤健人先生



〔9月9日（釜石市）〕

被災地では、本設店舗建設の動きが終息しつつある中、台風による被害、急速な人口減少や高齢化など将来的な経営の不安等、多くの課題があります。

指導センターでは、中小企業診断士を派遣し経営面等のサポートを行っております。

指導センターの応援団

～（公財）岩手県生活衛生営業指導センターの賛助会員の方々をご紹介します～

医療法人友愛会盛岡友愛病院

岩手県酒造組合

小松総合印刷株式会社

一般社団法人岩手県食品衛生協会

株式会社岩手畜産流通センター

株式会社総合広告社

タカラベルmont株式会社

有限会社ジロー印刷企画

株式会社 Fair Sports Morioka A.T

● 指導センターの主な事業(令和元年度) ●

区分	事業名	月 日	場 所	実 績
経営特別 相談員	経営特別相談員養成講習	7月1日(月)	プラザおでって	2名養成
	経営特別相談員研修	11月18日(月)	ホテルメトロポリタン盛岡ニューウィング	42名受講
ク リ ー ニ ン グ	クリーニング師研修	8月25日(日)	宮古地区合同庁舎	6名
		10月20日(日)	奥州保健所	23名
		12月1日(日)	岩手県自治会館	28名
		12月～1月	2型(通信制)	13名予定
	クリーニング業務従事者講習	8月25日(日)	宮古地区合同庁舎	3名
		10月20日(日)	奥州保健所	29名
		12月1日(日)	岩手県自治会館	19名
		12月～1月	2型(通信制)	23名予定
後継者 育成	体験学習(小中学校)	11月28日(木)	大船渡市立末崎中学校(飲食業組合)	3年生32名
		R2年2月17日(月)	山田町立轟小学校(すし業組合、理容組合)	1~6年生26名
衛生水準の 維持・向上	衛生管理セミナー	10月28日(月)	二戸地区合同庁舎	83名
	セイエイ塾	R2年1月20日(月)	釜石ベイシティホテル	未定
特 別 支 援	経営等特別情報交換会	8月26日(月)	宮古ホテル沢田屋	10名
		9月2日(月)	キャピタルホテル1000(陸前高田市)	14名
		9月9日(月)	釜石ベイシティホテル	13名
		9月30日(月)	久慈グランドホテル	8名
※地 域 活 性 化 連 携 事 業	モデル事業(※指導センターは企画・総合調整担当)	9月5日(木)	湯守「ホテル大観」(盛岡市)	28名
		9月9日(月)	金浜農漁村センター(宮古市)	27名
		9月30日(月)	山形老人福祉センター(久慈市)	25名
		10月28日(月)	黒沢尻第8区会館(北上市)	32名
		11月25日(月)	境田町公民館(盛岡市)	31名
		12月2日(月)	千厩農村環境改善センター(一関市)	27名

生活衛生関係営業者向け『衛生管理セミナー』を開催!



令和元年10月28日(二戸市)、保健所、地元商工会議所、商工会との共催で令和元年度「衛生管理セミナー」を開催。

保健所職員から、「ノロウイルスによる食中毒予防等」や「理美容所等の衛生管理等」などを中心に講義をいただきました。

受講者は83名。うち一般生衛事業者も8名参加しました。

また、平成29年度からの取組みとして、受講者に保健所長と指導センター理事長連名の修了証書を交付しました。